

# —北原幸子同窓会長ご逝去—



祭壇と式場入口に飾られたお写真



かねてより入退院を繰り返されながらも、母校のため同窓会のためにご尽力下さった北原幸子同窓会長が、平成22年4月10日午前2時35分、ご家族に見守られながら遠い彼方へ旅立たれました。長い闘病生活から開放され、静かにそして安らかに永遠の眠りにつかれた北原会長は、きつと今も母校と私達のことを見守り応援し続けて下さっていることでしょう。

## 第 35 号

《発行》  
函館大妻高等学校  
同 窓 会  
「いとぐるま」編集部

〒040 0002  
函館市柳町14番23号  
電話 0138 52 1890  
FAX 0138 52 1892  
印刷 (株)第一印刷

## 弔 辞

今は亡き、北原幸子同窓会長のご霊前に、函館大妻高等学校同窓会を代表し謹んでお別れの言葉を申し上げます。

いつの日にか、このような悲しい日を迎えたければならないことは覚悟をしていたつもりでした。しかしこんな早くお別れの言葉を口にすることになるとは思いもせず、こうして北原会長の微笑んでいるお写真に向かっていますと、もう二度とお会いすることができないという現実を受け止めることができません。

同窓会の仕事をよく理解していない私に、会長は、一つ一つの行事や同窓会の在り方、母校への思いなどを折にふれ教えてくださいましたね。いつも役員との和、同窓生の和が一番に考えられて、陰になり日向になり私達を導いてくださいました。会長とご一緒する度に、その穏やかで温かいお人柄が同窓会をひとつにまとめているのだと感心させられ、本当にたくさんのことを学ばせていただきました。

北原会長は職業人としても郵便局一筋にご努力され、そのご功績が実を結ばれて、昨年春の叙勲で「旭日

単光章」を受章されました。私達同窓生にとりましてもそれはもう大変うれしいうれしきことで、七月の同窓会総会でお祝いをさせて頂いた時、体調が万全ではない中、ご自分のことより同窓会のことばかりを心配してくださいましたね。会長のやさしいお心遣いに、準備をいたしました役員一同、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

ご家庭におかれましても、母校の「良妻賢母」の教えを日々実践し、良き妻良き母としてご家族皆様を支えていらつしやいました。それだけに残されたご家族、ご親戚の皆様のご悲嘆を思うとお慰めするどんな言葉もみつかりません。そして最愛のご家族の元をこんなにも早く旅立たなければならなかった北原会長のご心情を思うと、胸がつまり、ただ涙がとめどなく溢れてくるばかりです。多くの同窓会行事に取り組み、今日の同窓会の土台を築いてくださった会長とご一緒に「母校創立九十周年」のご慶事をお祝いしたいという願いはかなわぬものになってしまいました。残された私達同窓生は、北原会長のご遺志を受け継ぎ、同窓の親睦をさらに深め、母校のために頑張ってください。どうぞ遠い所から今までどおり私達を温かくお見守りください。

二十有余年に渡り、母校同窓会のためにご尽力された北原会長のご冥福を心よりお祈りし、感謝とお礼の言葉を申し上げ弔辞といたします。

平成二十二年四月十四日

函館大妻高等学校同窓会

副会長 平田優子

# 「古人の跡を求めず、 古人の求めたる所を求めよ」

学校長  
同窓会名誉会長

## 池田延己

標題は、松尾芭蕉が弟子の森川許六と別れるときに餞別として書いた辞だという。『古人が何々をしたという偉業の足跡をたどっていただけではいけない。古人が理想としたところやそのものに対する姿勢、精神等を追求すべきであり、自らの志として継いでいきなさい。』という教えではないかと思っています。

外山八ツ校長先生は、『家庭にあつては良妻賢母であり、社会にあつても優れた女性であること』を追い求めてきました。本校にあつては、校訓「恥を知れ」と共に「不易」の部分に当たります。大正時代であろうと平成の世であろうと、人間が人間らしく生きていくことに変わりはありません。

これからも、「不易」の部分を大切にしながらも、目の前の生徒・足元の学校を大切に、明るく、元気に、楽しく教える・学べる学校・職場作りに頑張りたいと思っております。校長室に掲げられている写真を見ながら、自問自答していきます。

# ご挨拶

同窓会会長 平田優子

S55年卒業(旧姓 若山)

同窓生の皆様には、お元気で過ごしのことと心より喜び申し上げます。

昨年四月、北原幸子同窓会長ご逝去の報せを受け、悲嘆にくれたあの日からはや一年が過ぎようとしています。

五月の常任幹事会・七月の総会で、ご出席の皆様から承認をいただき、伝統ある母校同窓会の四代目会長の任を仰せつかることになりました。何分にも若輩の私に、この重責を担うことができるのかと大変不安な船出ではございましたが、脇を固めて下さる役員の皆様と共に、母校と同窓会のさらなる発展のために少しでもお役に立てるよう力を尽くしたいと思っております。皆様、どうぞお力添えを賜りますようお願いいたします。

さて、近年の役員会で議題に上るのが、同窓会誌「いとぐるま」発行に係る経費についてです。収支決算書の支出の部で突出した金額となっております。同窓生を結ぶ架け橋として大事な役割を果たしてきておりますが、同窓会の活動

費の大部分を母校在校生の維持費に頼っている中、見直すべき活動費の使い方があってはならないかと模索している次第です。同窓生の皆様の率直なご意見をいただきな

がらよりよい方向を見出していきたいと思っておりますので、同封の年会費・親睦会費振込用紙の通信欄にご意見をお寄せ下さいませ。よう重ねてお願い申し上げます。

# トピックス

## 食物健康科一期生38名 卒業おめでとう!!

皆で笑顔!



暖かな日差しに包まれた3月3日、本校の第62回卒業式が行われ、家政科・福祉科・食物健康科・普通科の計百五十二名の生徒たちが、晴れて旅立ちの日を迎えることができました。今年、食物健康科の一期生が初めて卒業を迎える年でもあります。



講師の先生方に感謝の花束

講師の先生方と初めて顔を合わせた緊張の対面式から始まった高校生活。載帽式、ふっくらりんこの田植えや稲刈り、リンゴの実づくりや収穫、そして自分たちで作ったお弁当の販売など、生徒たちは本当にたくさんさんの経験をこの3年間ですることができました。食物健康科では調理の仕方を学ぶことはもちろん、体験学習を通して、『食の大切さ』を学ぶことができます。一人ひとり、お世話になった講師の先生や関係者の方たちと握手をし、笑顔で羽ばたいていった生徒たち。これからの活躍を期待しています。

左から 丸山 愛子先生  
本間 ち江先生  
矢萩美津子先生



笑顔笑顔でハイ・チーズ



外山正先生・茂樹先生・北原会長のご遺影を囲んで

7月3日、同窓会総会・親睦会（偲ぶ会）が開催され、総会では北原会長ご逝去に伴う役員改選が行われました。また、親睦会のステージに、テノール歌手の谷藤英明氏をお招きし、哀愁を帯びた歌声の中で亡き先生方と北原前会長の面影を偲びました。

各地で支部会が開催されました

〓 札幌支部

平成23年には支部創立40周年を迎えます。支部の足跡を辿り、思い出を語り合いたいと思っております。一人でも多くの同窓の皆様にご出席いただけますよう心よりお願い申し上げます。



函館大妻高等学校同窓会札幌支部 平成22年5月15日 於：札幌サンプラザ

〓 東京支部

支部創立25周年記念総会・懇親会が開催されました。1部の献茶式で亡き先生方と北原会長を偲び、2部の懇親会では手作りのお神輿も登場して25周年のお祝いに花を添え会場を盛り上げました。



函館大妻高等学校同窓会東京支部創立25周年記念総会 平成22年6月19日 於：京王プラザホテル

平成23年度バザーのお知らせ

- ・手づくり品販売...平成23年7月2日(土)  
同窓会総会当日：花びしホテルにて
  - ・食品販売...平成23年7月17日(日)  
大妻祭当日：大妻高校にて
  - ・物品販売...同上(大妻祭にて)
- 今年も物品販売によるバザーを開催しますので、皆様のご協力をお願いいたします。連絡先：阿部(0138-41-0485)

手づくり会のお知らせ

同窓会では、母校創立90周年に向けて、手づくりの小物等を作り、同窓会総会当日に販売しています。1人でも多くの方のご参加をお待ちしております。手づくり作品の送付も受付けております。  
期間：2月～11月までの毎月第3土曜日  
場所：母校・大妻会館 時間：午前10時～午後3時  
連絡先：本間(0138-32-5498)

同窓会本部掲示板

支部総会のご案内

- 札幌支部創立40周年記念総会  
日時 平成23年5月14日(土)  
午前11時～写真撮影  
総会 12時～懇親会  
場所 札幌サンプラザホテル  
連絡先 吉田 富子(S23年卒業)  
TEL 0133 73 3208
- 東京支部  
日時 平成23年6月11日(土)  
正午 12時～  
場所 京王プラザホテル  
連絡先 杉本 幸子(S33年卒業)  
TEL 03-3875-0902

